

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

（別紙1）

担当課：九州地方整備局 道路部 地域道路課
 担当課長名：西川 勝義

事業名	一般県道 <small>のましままこう</small> 野間島間港線 <small>あたかいそ</small> 阿高磯工区	事業区分	地方道	事業主体	鹿児島県
起終点	自：鹿児島県熊毛郡中種子町 <small>くまげぐんなかたねちよう</small> 下田 <small>しもだ</small> 至：鹿児島県熊毛郡中種子町 <small>くまげぐんなかたねちよう</small> 阿高磯 <small>あたかいそ</small>	延長			3.0 km

事業概要

一般県道野間島間港線は、中種子町の野間を起点に西海岸を通り、阿高磯を経由し南種子町島間港に至る約18kmの路線であり、南種子町島間港から新種子島空港や西之表港へのアクセス道路として、また、地域の産業の振興や生活を支援する道路として重要な役割を果たしている。阿高磯工区は、隘路区間約3.8kmを現道拡幅及びバイパスにより整備するものである。

事業の目的、必要性

阿高磯工区は、幅員狭小で、線形不良等の交通の隘路となっており、さらに、中種子町の中学校の統合により通学路となるが、歩道もなく危険な状況であるので、歩行者の安全確保と安全で円滑な交通確保を図ることを目的として整備する。

全体事業費	19億円	計画交通量	1,080台/日
費用対効果分析結果	B/C 1.5	総費用 17億円 （事業費：16億円 維持管理費：1億円）	総便益 25億円 （走行時間短縮便益：22億円 走行費用減少便益：2億円 交通事故減少便益：1億円）
			基準年 平成15年

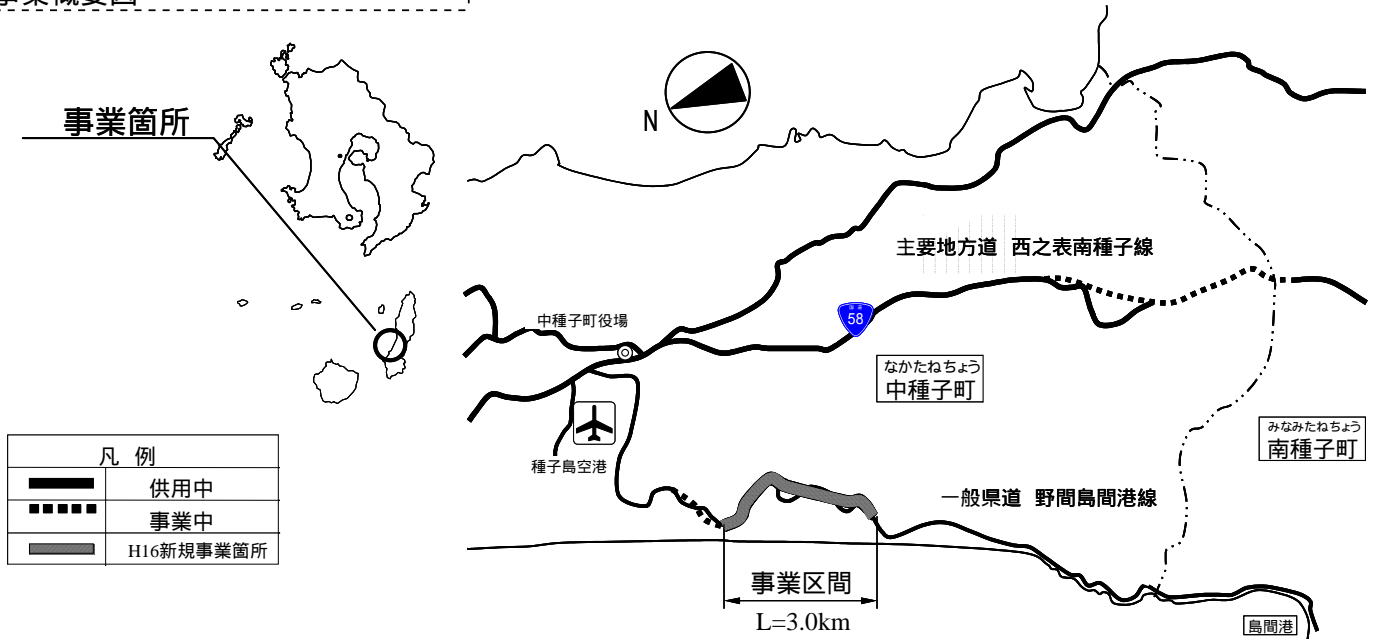
事業の効果等

- ・国土・地域ネットワークの構築（現道等における大型車のすれ違い困難箇所を解消する）
 - ・個性ある地域の形成（特別立法(離島振興法)に基づく事業である）
- 他4項目に該当(定量的評価項目を含む)

関係する地方公共団体等の意見

野間島間港線の当該区間は、安全で円滑な交通確保が望まれており、中種子町（平成8年4月）をはじめとして種子島三市町議会議員大会（平成8年5月）等より要望を受けている。

事業概要図



総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

